

9. 施策の達成状況に関する評価方法

立地適正化計画については、おおむね5年毎に計画に記載された施策・事業の実施状況について調査、分析及び評価を行い、計画の進捗状況や妥当性等を精査、検討し、また、その結果や市都市計画審議会における意見を踏まえ、施策の充実、強化等について検討を行うとともに、必要に応じて、適切に立地適正化計画や関連する都市計画の見直し等を行うことが望ましいとされている（都市計画運用指針）。

八幡浜市においては、「8. 目標値の設定」で設定した以下の目標値の達成状況について、5年毎の国勢調査及び都市計画基礎調査の結果の公表を機会に評価等を実施する。また、八幡浜市都市計画審議会等にも評価結果を報告し、意見聴取を行う。

表9-1 評価指標と目標値

評価指標		現状値	中間値 (R12)	目標値 (R22)
1	居住誘導区域の人口	12,310人 (R2)	12,301人	11,411人
2	鉄道駅利用者数（日平均）	1,400人／日 (R3)	1,800人／日	1,800人／日
3	フェリー利用者数	573,034人 (R5)	750,000人	750,000人
4	徒歩避難が困難な人口	2,584人 (R3)	336人	0人